

企画展

中山道本庄宿

～ 街道に生きる人々 ～



本陣は身分が高い人が泊まった場所

江戸時代の旅の拠点

中山道本庄宿

江戸時代の日本では、江戸を中心に街道と呼ばれる道路が整備されたことで、庶民や大名が江戸と地方を行き来していました。

市内を通る中山道も江戸と京都を結ぶ主要な街道の一つで、なかでも本庄宿は中山道最大の宿場として多くの人々が行き来して賑わっていました。

中山道分間延絵図 本庄宿
(東京国立博物館研究情報アーカイブズより引用)

会期

10/20

12/24

会場

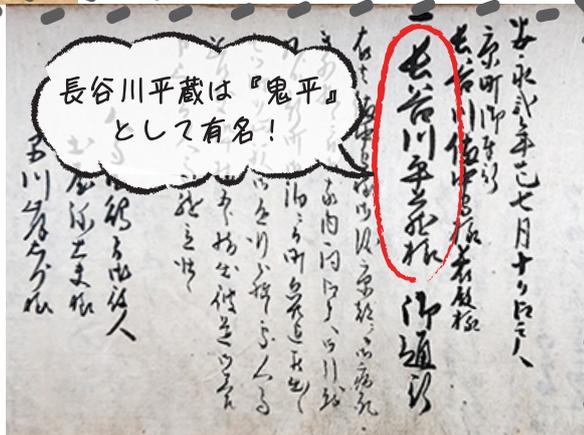
旧本庄商業銀行煉瓦倉庫
1階展示スペース

無入館料

有名人も出てくる!

田村本陣休泊控帳

寛永 19 年 (1642) から文久 3 年 (1863) までのおよそ 220 年間にわたる田村本陣を利用した大名等が書かれた帳簿。参勤交代などの様子がわかる重要な資料です。なかには時代小説の人気者・長谷川平蔵が通行した記録もあります。



長谷川平蔵は『鬼平』として有名!

総検校塙保己一先生遺徳顕彰祭



総検校塙保己一先生遺徳顕彰会主催で、先生の命日である9月12日(火)に見玉文化会館(セルディ)において「塙保己一先生遺徳顕彰祭」を盛大に開催し、参加者全員が先生の遺徳を偲んで菊の花を捧げました。また、その後は、公益社団法人温故学会代表理事齊藤幸一氏が「知のネットワークを構築した塙保己一先生」をテーマに講演を行いました。

ミニ企画展

本庄市の古墳2

旭・小島古墳群

あさひ・おしまこふんぐん

市では、現在までに 600 基以上の古墳が確認され、土器や埴輪をはじめとする数多くの資料が出土しています。今回のミニ企画展は、県内有数の古墳群であり、これまでに数多くの古墳が調査されている『旭・小島古墳群』を取り上げ、出土資料を通してその移り変わりを紹介します。

会期 12月24日(日)まで

会場 本庄早稲田の杜ミュージアム
交流ひろば

入館料 無料



企画展に関するお問い合わせ

本庄早稲田の杜ミュージアム

所在地 本庄市西富田 101

本庄早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンター1階

開館時間 午前9時～午後4時30分 休館日 月曜日(休日の場合は翌日)・年末年始

入館料 無料 ☎71-6878 mail: hwm@city.honjo.lg.jp



HP



Instagram